

お知らせ



救急車の適切な利用を

救急の日・救急医療週間



- ①②④ 消防防災課 ☎ 6481-3966
- ③ 保健企画課 ☎ 4869-3010

9月9日は「救急の日」、6日～12日は「救急医療週間」です。

① 救急車の出動状況

昨年1年間に市内の救急車が出動した件数は2万6767件で、昨年比で953件増加しています。

近年、出動件数は増加傾向にあり、増加に伴う出動対応の遅れが懸念される状況となっています。出動対応が遅くなると、救える命が救えない危険性も出てきますので、緊急性のない軽いやがや入院、通院のための救急要請は控えてください。

市内の救急告示医療機関

医療機関名	所在地	電話番号
県立尼崎総合医療センター	東難波町2丁目17-77	6480-7000
安藤病院	東難波町5丁目19-16	6482-2922
大原病院	宮内町1丁目9	6411-3124
近藤病院	昭和通4丁目114	6411-6181
尼崎中央病院	潮江1丁目12-1	6499-3045
大隈病院	杭瀬本町2丁目17-13	6481-1667
合志病院	長洲西通1丁目8-20	6488-1601
昭和病院	潮江1丁目3-43	6493-1210
関西労災病院	稲葉荘3丁目1-69	6416-1221
田中病院	武庫川町2丁目2	6416-6931
西原クリニック	稲葉荘1丁目8-17	6430-1800
立花病院	立花町4丁目3-18	6438-3761
アイワ病院	東園田町4丁目101-4	6499-0888
はくほう会セントラル病院	東園田町4丁目23-1	4960-6800
青木外科整形外科	若王寺1丁目2-23	6491-0148

休日夜間の医療機関

医療機関名	所在地	電話番号
休日夜間急病診療所(内科・小児科※・耳鼻咽喉科・眼科)	水堂町3丁目15-20	6436-8701
口腔衛生センター 休日急病歯科診療所	南武庫之荘3丁目24-5	6436-3005

※小児科の受付時間については16ページ参照

自分で病院に行ける場合は、救急車以外の交通手段で病院へ。本市では、24時間、8台の救急車が活動しています。本当に必要なとき、救急車が利用できるように正しい救急車の利用をお願いします。

② 救急車を呼ぶときは

救急車を呼ぶときは119番に電話し、落ち着いて次のことを心掛けてください。▽火事か救急か、住所(場所)、現場の目標となるもの、自分の氏名、病気やけがの状況などを話す▽急病人やけがをしている人の意識・呼吸を確認し、必要があれば電話の指示に従い心肺蘇生などの応急手当を行う▽救急隊員が到着したら、これまでの容体の変化や応急手当の内容などを伝える。

③ 救急告示医療機関など

市内には、救急の患者が対象の優先ベッドなどを備える「救急告示医療機関」と応急手当を行う「休日夜間の医

療機関」があります(左上表)。利用の際は必ず、事前に担当医の勤務状況など、受け入れ体制を確認してください。

④ 一次救命処置の重要性

心臓が止まると15秒以内に意識がなくなり、3～4分で脳にダメージを与えます。心臓が止まっている傷病者に対して心肺蘇生を実施し、心臓や脳に血液を送り込むことや、AEDを使用して心拍を再開させることは、後遺症の軽減につながります。

◆普通救命講習「防災センター」毎月第2木曜日「北部防災センター」毎月第4木曜日。いずれも時間は午後1時～4時。対象は市内在住か在勤の原則16歳以上の人。10人以上の団体は、受講者が希望する日時や消防署でも開催できます。

◆救命入門コース 受講者が希望する日時や消防署で開催できます。時間は1時間30分～3時間。対象は10人以上の団体。詳しくは消防防災課が最寄りの消防署へ。

ご協力を



9月15日～24日
高齢者防火安全指導週間



予防課 ☎ 6481-3964

9月15日～24日は、高齢者防火安全指導週間です。高齢者の皆さんが安全を実感し、安心して暮らすことのできる地域づくりを推進しましょう。消防

局では、高齢者への防火指導や高齢者関連施設に対する立ち入り検査、消防訓練の指導など高齢者の防火安全を向上させるための取り組みを実施します。